

貸借対照表

2024 年 3 月 31 日

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I. 流動資産	239,631	I. 流動負債	60,510
現金及び預金	220,921	買掛金	5,852
売掛金	13,980	一年以内返済予定長期借入金	36,010
棚卸資産	1,839	未払金	11,485
前払費用	70	未払費用	457
未収入金	781	未払法人税等	1,711
預け金	2,037	未払消費税等	2,826
II. 固定資産	50,505	預り金	71
1. 有形固定資産	41,081	賞与引当金	2,095
建物及び構築物	34,850	II. 固定負債	110,270
工具、器具及び備品	6,230	長期借入金	110,270
2. 投資その他の資産	9,424	負債合計	170,780
敷金保証金	8,239	純 資 産 の 部	
繰延税金資産	1,185	I. 株主資本	119,357
		1. 資本金	45,000
		2. 資本剰余金	45,000
		3. 利益剰余金	29,357
		(1) その他利益剰余金	29,357
		繰越利益剰余金	29,357
		純資産合計	119,357
資産合計	290,137	負債及び純資産合計	290,137

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

・ 原材料

主に最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

・ 有形固定資産

定率法を採用しております。但し、建物及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物及び構築物・・・・・・・・・・3～20年

工具、器具及び備品・・・・・・・・・・3～15年

(3) 重要な引当金の計上基準

・ 賞与引当金

従業員の賞与に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度負担分を計上しております。

(4) 外貨建資産負債の換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。